

能

を

楽しもう!!

葛尾村の歴史を紐解く

能ってなんだろう？

講師



久貫 弘能
能楽師
シテ方宝生流



白坂 保行
能楽師
大鼓方高安流



日時 令和元年 **9月14日** 土 13:00~16:00

場所 葛尾村復興交流館あぜりあ 双葉郡葛尾村大字落合字落合 20-1

参加費 無料 (申し込み不要)

主催：一般社団法人葛尾むらづくり公社

共催：葛尾大尽屋敷跡公園を守る会 / 日本大学工学部 / NPO 法人福島住まい・まちづくりネットワーク

後援：葛尾村 / 葛尾村教育委員会

企画協力：風聲水音 / 櫛会 / 元気なかつらおプロジェクト

お問い合わせ・・・ 0240-23-7765

葛尾村復興交流館あぜりあ

◎ 能ってなんだろう？

歴史やみどころなどを、代表的な演目『羽衣』を題材にして、映像をご覧いただきながらわかりやすく説明します。

◎ “謡”をうたってみよう！

「謡曲」「お謡い」としてたくさんの方が楽しんでいたものです。美しい言葉を声に出してお腹からうたいましょう。

◎ どんな楽器をつかうの？

能の音楽は「五人囃子」のことです。「五人囃子の笛太鼓」と歌うものの、どんな音楽か知っていますか？

◎ さあ、みてみましょう。

『羽衣』の実演を交え、所作はなにを表しているのか、鑑賞の手引きを解説します。

◎ 人形劇「葛尾大尽物語」も上演



○「能楽」は、650年以上の歴史を持つ日本を代表する伝統文化です。世界に誇る舞台芸術のひとつで、2000年にユネスコから世界無形遺産の第1号に登録されました。

○葛尾村には、160年以上前の江戸時代後半に、当時の松本一族(葛尾大尽)の繁栄を物語る貴重な史跡である葛尾大尽屋敷に能舞台があり、君公安房守(三春藩主)を招いて能狂言が催されていたという記録が残されています。

○日本大学工学部浦部研究室が制作した能舞台の模型なども展示します。